

そらべあ 学生レポーターがゆく!

スウェーデン生まれのペオさんは、さまざまな環境活動やジャーナリストを経て、現在は環境コンサルタントや One Planet Cafe という団体の代表を務められています。

「世界には環境問題が原因で、命の危機に瀕している人たちがたくさんいます。しかし、環境問題を作りだしたのは私たち人間です。その解決ができるのも人間であるはずなのに、何も行動しないのは無責任といえるでしょう」

彼の故郷のスウェーデンでは、2021年までに主な環境問題をすべて解決することを目指しており、国民1人1人がその実現に向け、努力しています。

Walk the talk ! (有言実行)

ペオ・エクベリさんと
奥様の聰子さん

環境活動に取り組む学生による発信コーナー。今回は、環境コンサルタントとして活躍するペオ・エクベリさんにお話をうかがいました。

その結果、家庭ごみのリサイクル率は98%を達成、エネルギーについても、再生可能エネルギー100%を実現すべく、動き出しています。これは決してスウェーデンだけが特別というわけではなく、どの国においても生活の質を変えることなく環境問題を解決することはできるとペオさんは言います。その証拠に、スウェーデンのGDPは1990年以降、現在までに44%も上昇しているのです。

「環境問題の解決にとって重要なのは Walk the talk (有言実行)。そしてその実現のためには、『逃げない』、『必ず解決できる』、『不可能はない』という3つのキーワードを大事にしてください」

レポーター：武蔵野大学3年 生田目雄太



twitter や facebook でも最新の情報を発信しています！

そらべあ基金 → twitter

http://twitter.com/solarbear_staff

そらべあ基金 → facebook

<https://www.facebook.com/solarbear.staff>

そらべあ基金
事務局の
つぶやき



こんにちわ！ そらべあ基金の三澤です。みなさん「藤野電力」をご存知でしょうか？ 藤野電力とは、神奈川県相模原市藤野地区の住民の方々による、地域の資源を生かした自然エネルギーの発電プロジェクトです。藤野電力の取り組みでいま話題なのが、ミニ太陽光発電システムを組み立てるワークショップ。私たちそらべあ基金スタッフは、先日、このワークショップを体験する機会がありました。太陽光パネルと発電した電気を貯めるバッテリー、家電製品につないで使うためのインバーターなどが基本セットになっていて、組み立てに関しても、講師の方が丁寧に指導してくれるので女性や子どもでも安心です。組み立てだけでなく電気の仕組みについてのお話も聞けるので、大満足の1日でした。気になった方は、ぜひワークショップに参加してみて下さい！ 藤野電力：<http://fujinodenryoku.jimdo.com/>

そらべあサポーターズクラブ

そらべあ基金の活動は、「そらべあサポーターズクラブ」会員のみなさまのご支援により支えられています。このそらべあ便りは、グリーン家電普及促進事業「家電エコポイント」を通じて楽天Edy株式会社、株式会社エヌ・ティ・ティ・カードソリューションの皆さまの寄付により制作されました。

プレミアムサポーター：ソニー損害保険(株)

オフィシャルサポーター：ソニー(株)、ソニーマーケティング(株)、ソニー生命保険(株)、シチズン時計(株)

メーカー：(株)ソニー・ピクチャーズエンタテインメント、(株)ホンダソルテック、(株)毎日新聞社

応援団：6社

個人・ファミリーサポーター：71名
(2012年9月30日現在)

読み終わったら、捨てずに回し読みしてね。

そらべあ便り vol. 14

2012年10月発行

編集：加藤聰

デザイン：小池隆夫

NPO 法人そらべあ基金

〒105-0004

東京都港区新橋 2-5-6

大村ビル 8F

TEL : 03-3504-8166

FAX : 03-5157-3178

<http://www.solarbear.jp>

そらべあ便り

Sorabear Newsletter

Vol.14



秋の
夜長号



©Shinzi Katoh

www.solarbear.jp



再生可能エネルギーについての学びの場 「そらべあ再生可能エネルギーセミナー」が スタート!

そらべあ基金では、今年度より、環境や再生可能エネルギーに関する情報共有、学習の場として、「そらべあ再生可能エネルギーセミナー」を開催しています。第1回目は、デンマーク・ロラン島在住の環境ジャーナリスト、ニールセン北村朋子さんをゲストにお迎えしました。

「自然エネルギー100%の島」と呼ばれるロラン島では、80年代、基幹産業だった造船業が衰退したこと、失業率は20%を超えていました。それを7%まで回復させたのが、沖縄本島ほどの広さの島に、600基もの風車が建ち並ぶほど盛んな、風力発電への取り組みです。デンマークでは、1973年のオイルショックをきっかけに、原子力発電所の建設が計画され、ロラン島も建設候補地の1つに選ばれます。それに「待った」をかけたのが市民たち。3年間、十分に考える時間がほしいと政府に要望し、全国で原発についての勉強会が行われるようになりました。その結果、市民が望んだのは原発のない社会。1985年、政府は原発建設計画の廃止を決めたのです。

では原発をやめて、どうやってエネルギーを手に入れるのか？注目したのは、長年ロラン島の人たちを悩ませてきた強い「風」でした。しかし当時のロラン島には、風車を丸ごと作れるような大企業はありません。

そこで、風車の羽はボートの船体を作っていた会社、発電機は農機具メーカーが作るトラクターの変速機を応用、タワーは鉄塔の建設会社というように、地元の中小企業がそれぞれ得意分野を活かすことで、1基の大きな風車を完成させたのです。いまではデンマークの風力発電産業は世界一となり、さらにはメンテナンス技師の養成所も作られるなど、風力発電はたくさんの仕事を生み出しています。

デンマークの人たちは、エネルギーを自分たちの問題と考え、学び、話し合った結果、再生可能エネルギーを選択しました。そして40年前にデンマークで起きたことが、いま日本でも起きようとしています。大切なのは、原発に賛成・反対を唱えることではなくて、私たちがどのような社会を望むのかを考えること。多くの人が真剣に考え、日本にとってよい解決方法を導き出してほしいと思います。（談）

左：ロラン島の風力発電
右：講師のニールセン北村朋子さん



DVD 環境教育教材を活用した 小学校での環境授業

夏休み直前の7月中旬、そらべあ基金としては初めての試みとなる、小学校での環境教育授業を行いました。この授業で活躍したのが、昨年、企業・個人の皆様からなる「そらべあキッズ応援隊」のご協賛によって制作した、DVD環境教育教材『～そらとべあとみんなの地球（ほし）～』です。

同DVDは現在も先着で全国の小学校1000校に無料配布中です。そらべあ基金では以前より、このDVDを活用した環境授業の実施を計画し、協力いただける参加校を呼びかけていましたが、ようやく実現する運びとなりました。

授業に協力してくれたのは、千葉県にある富山小学校の3年生と4年生のクラス。DVD各4章をそれぞれ見てもらいながら、そらべあ基金のスタッフが教師役となり、気候変動の状況や再生可能エネルギーについて紹介していきます。クイズをおりまぜ



左：DVDを真剣に見る子ども達
中：発電キット体験中！
右：紙に自分たちができるエコアクションを書き込む



丸の内キッズジャンボリー2012 「家族みんなでフォマもりを作ろう！」 ワークショップ

親子で楽しめる参加・体験型イベント「丸の内キッズジャンボリー2012」が8月14～16日に、東京・有楽町の東京国際フォーラムで開催され、そらべあ基金とそらべあ学生事務局では、ソニー損害保険株式会社（以下、ソニー損保）の協力で、「家族みんなでフォマもりを作ろう！」ワークショップを行いました。

フォマもりとは、写真を入れた折り紙製のお守りのこと。家族の写真を車の中に置くことで、ドライバーの安全運転への意識は高まるといわれていることから、ソニー損保では2011年11月より、「Drive with Photo プロジェクト"フォマもり"」キャンペーンを展開。専用サイトから型紙をプリントアウトすれば、かわいらしいフォマもりを作ることができます。今回のワークショップでは、ブースに訪れてくれた子どもたちの写真を、車型の特設パネルで撮影し、

その写真を使ってフォマもりを作ります。そして、折り方を子ども達に教えてくれるのは、そらべあ学生事務局の大学生たち。子どもたち一人ひとりに楽しみながら折ってもらうことを心がけました。

さらに、フォマもりの完成後にはワークショップ参加の証として、子どもたちに野球ボールとそらべあ絵本をプレゼント。絵本を熱心に読む子どもたちに、絵本のストーリーを解説することで、地球ではいま何が起こっているかを知ってもらいたい、私たちが地球のためにできることを伝えました。

参加した子どもの数は3日間で180名。このほか、「そらべあスマイルプロジェクト」を紹介するパネル展示にも、多くの方々に来ていただきました。ご来場いただきましたみなさま、ありがとうございました！

左：皆でフォマもり作成中
中：車のパネルでハイ、チーズ！
右：「そらべあ」と「フォマもり」を大学生が説明





©Shinzi Katoh

10

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

11

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

12

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					